

港北オープンガーデンの取り組み  
(横浜市港北区)

- 個人庭のオープン (基本、外から見学)
- コミュニティ花壇 (商店街、公共施設等)
- ・本格的おもてなしまでは求めず気軽に



○4月と5月の週末、4~6日間で実施

- ・今年は一か月半ほどの期間でオンライン開催
- ・H25年度から初年度は試行 (1地区のみで22カ所)
- ・次第に全区に拡大し、約100カ所が参加
- ・一日あたり2000人程度の来訪あり

○運営

- ・運営委員会 区民8名程度
- ・事務局は区役所 240万円プレート、案内所等
- ・企業協賛金 (十数社) →案内パンフ、マップ
- ・ボランティアによるツアー、スタンプラリー
- ・11月に参加者と協賛を募集
- ・2か月前くらいから広報

☆個人のお庭



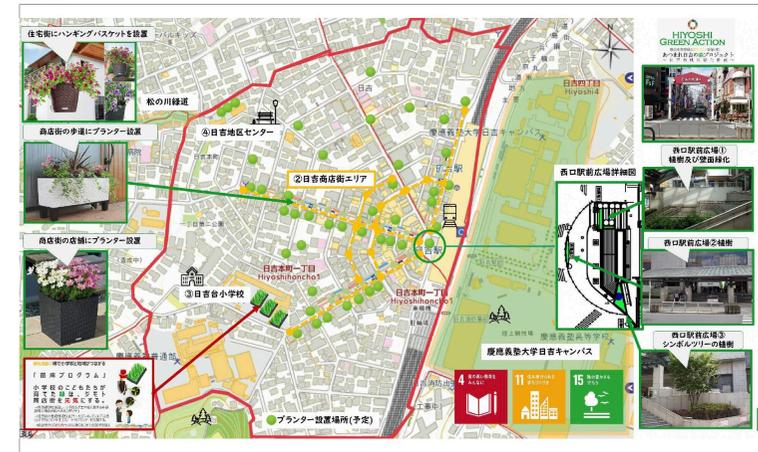
☆コミュニティ花壇



港北オープンガーデンパンフより 1

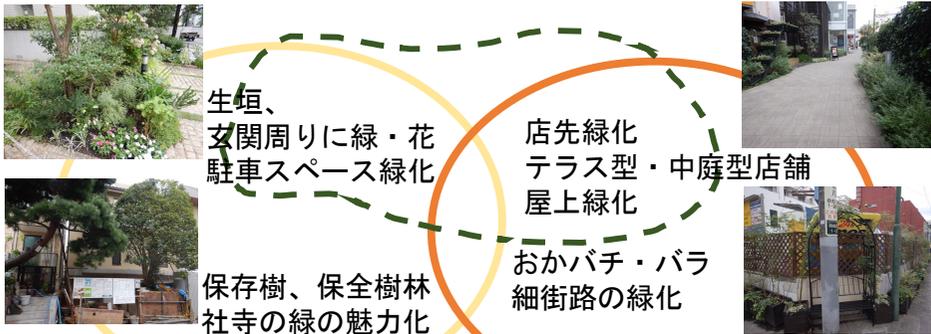
オープンガーデンとも連携した市民グループによる花と緑のまちづくり  
(日吉地区 あつまれ日吉の森プロジェクト)

- ・商店街から緑道につなぐプランター緑化
- ・駅前広場の緑と花の改修
- ・近くの緑道愛護グループや慶應大学関係の環境活動「日吉丸の会」と連携した講習や子どもの環境学習
- ・横浜市「地域緑のまちづくり事業」に提案応募し、3年間支援獲得



オープンガーデン  
花散歩の催し

- ・4-5月にスイーツフェスタ等と連携
- ・顕彰
- ・他の庭を知ることノウハウも広がる



住宅地

緑の街づくり推進活動の組織化

商店街

振興組合の森林化計画の活動

九品仏川緑道の桜並木の更新等の検討  
都市計画道路で並木みちづくり  
鉄道軌道敷地の緑化検討

旧来の和風の庭  
(カシ、モクセイ、松、つばき等)  
・成長は遅いが庭師の手入れが要る  
・放置されると鬱蒼とした森に

イングリッシュガーデン風  
(宿根草、バラ、ハーブ類等)  
・少しずつ自分で手を加えていける  
・涼しい地域の広い庭向きではある

雑木と山野草の木漏れ日の庭  
(モミジ、コナラ、やまぼうし等)  
・ナチュラルで在来の植生には馴染む  
・落葉樹は成長が早く剪定も要る

マンションやハウスメーカーの緑化  
(シマトネリコ、マホニア等)  
・手間がかからないこと重視でセット化  
・安易な樹種だと愛着が湧かない

実践、実例をもとにしたの  
緑化スタイルを  
広めていけるとよい

- ・ローメンテで楽しめる
- ・地域の植生を踏まえたエコな緑
- ・厳しくなる条件での植栽 (狭い、日陰、乾いた場所など)

横浜市都筑区  
ナチュラルガーデンの手引き

市民グループや地元の  
造園関係者とともに  
実験的な植栽を行い  
里山の植生に適合しや  
すい宿根草、多年草中  
心のレシビをまとめた

